

# さくらインターネット株式会社

第10期(平成21年3月期)

第2四半期 決算説明会

2008年11月12日

代表取締役 社長

田中 邦裕

## ご 注 意

当資料に掲載されている業績予想などは、資料作成時点における弊社の判断に基づいており、その情報の正確性を保証するものではありません。

さまざまな要因により、当資料記載の業績予想とは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

# 目次

## ■ 会社概要

- 会社概要
- 会社沿革
- 事業概要
- トピックス

## ■ 第2四半期決算の概要

- 経営成績
- 財政状態
- キャッシュ・フロー

## ■ 通期(平成21年3月期)の見通しと下期に向けた取組み

- 通期(平成21年3月期)の見通し
- 下期に向けた取組み

## ■ 補録

# 会社概要

## 会社概要

商号

さくらインターネット株式会社 (SAKURA Internet Inc.)

本社

大阪市中央区南本町一丁目8番14号

設立

1999年8月 (サービス開始は1996年12月)

取締役

代表取締役 社長	田中 邦裕
取締役 副社長	舘野 正明
取締役	鷺北 賢
取締役	川田 正貴
取締役 (社外)	瓦谷 晋一

資本金

8億9,530万円 (2008年9月末日現在)

従業員数

153名 (2008年9月30日現在)

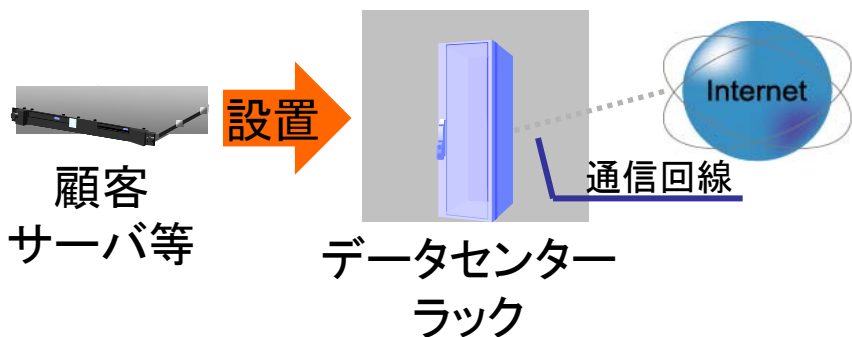
# 会社沿革

1996年	12月	さくらインターネットを設立。レンタルサーバサービスの提供を開始。
1997年	6月	エス・アール・エス有限会社を設立。専用サーバサービス、ハウジングサービスの提供を開始。
1998年	4月	有限会社インフォレストを設立し、さくらインターネットの事業を継承。
1999年	8月	エス・アール・エス有限会社と有限会社インフォレストの出資により、さくらインターネット株式会社を設立。
	10月	本町データセンターを開設。 東京第一データセンターを開設(2004年6月閉鎖)。
2000年	4月	さくらインターネット株式会社を存続会社として出資2社と合併。 商号をエス・アール・エスさくらインターネットへと変更(エス・アール・エス有限会社と有限会社インフォレストは解散)。
2001年	8月	サンシャインデータセンターを開設。
2002年	7月	東京都豊島区に池袋データセンターを開設。
2004年	4月	堂島データセンターを開設。
	6月	東新宿データセンターを開設。
	7月	商号をさくらインターネット株式会社へと変更。
2005年	10月	東京証券取引所マザーズ市場に上場。
2006年	6月	西新宿データセンターを開設。
	9月	代官山データセンターを開設。
2008年	2月	双日株式会社を引受先とする第三者割当により資本金を8億9,505万円に増資。

# 事業概要

## データセンター事業

### ハウジング



国内トップクラスの  
バックボーン構築

ホスティング・ハウジング双方の  
サービス提供

## ホスティング事業

### 専用サーバ

1台のサーバを1ユーザに提供

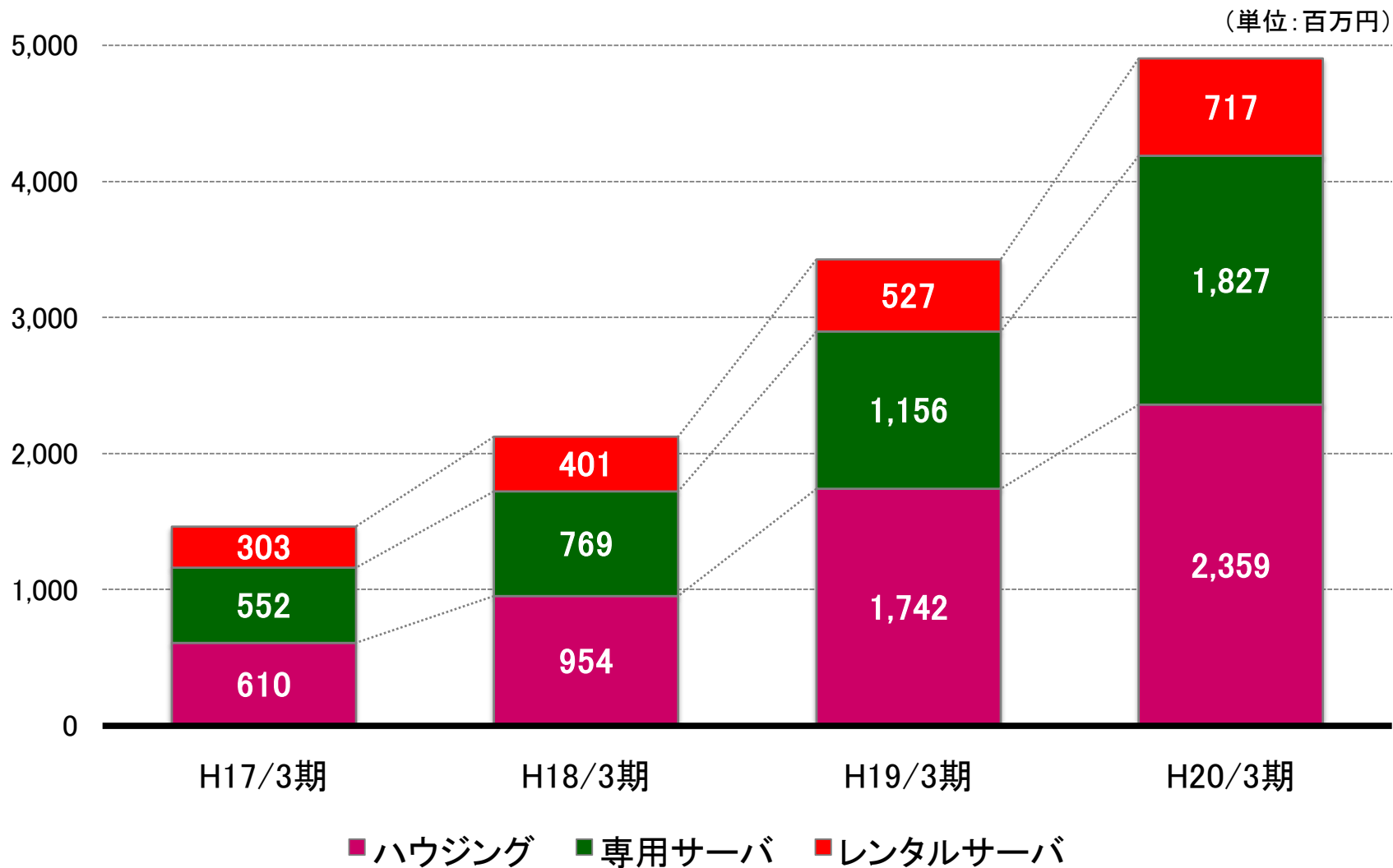


### レンタルサーバ

複数のユーザーでサーバを共有



## 事業概要(主要サービスの売上推移)





## トピックス（当期）

### バックボーンネットワーク容量の増強

- ・ 総容量 166Gbps（平成20年11月12日現在）に増強し、コンテンツ配信能力をさらに強化

### データセンターへの投資

- ・ サンシャインデータセンターの機能を他のデータセンターに移転
- ・ 堂島・代官山データセンターの増設
- ・ 省エネサーバの採用

### 業務提携

- ・ 株式会社朝日ネットとの業務提携

## トピックス (過去2年間)

### データセンター事業が飛躍的に成長

- 好調な需要を背景にデータセンターを2拠点確保+既存センターの増床
- 償却負担増および確保後の低稼働時の賃料負担等から、一時的に利益を圧迫するも、順調に埋まり、売上・利益とも伸張

### 新規事業・投資での問題と対応状況

項目	問題(要因)	対応状況
ゲーム配信事業への参入	a.減損 b.継続的な赤字 知見の乏しい市場に、リスク分析を十分に行うことなく投資実施	a.第三者割当増資による資本補完 b.海外Publisherとの契約見直し(赤字幅のミニマイズ)
IDCへの大規模投資に係る資金調達の偏り	長期借入金およびリース負債の増大 資本政策面の検討が不十分	第三者割当増資による調達資金および本業からのCFによって、返済をスピードアップ
各種出資	減損リスクと継続的な赤字 投資基準があいまい 相乗効果の見極め不十分	保有株式の売却

人・モノ・金の経営資源を本業に集中  
失敗を糧に社内体制の再整備を行い、  
安定的な成長を目指す

## 第2四半期決算の概要

## 経営成績（概況）

（単位：百万円）

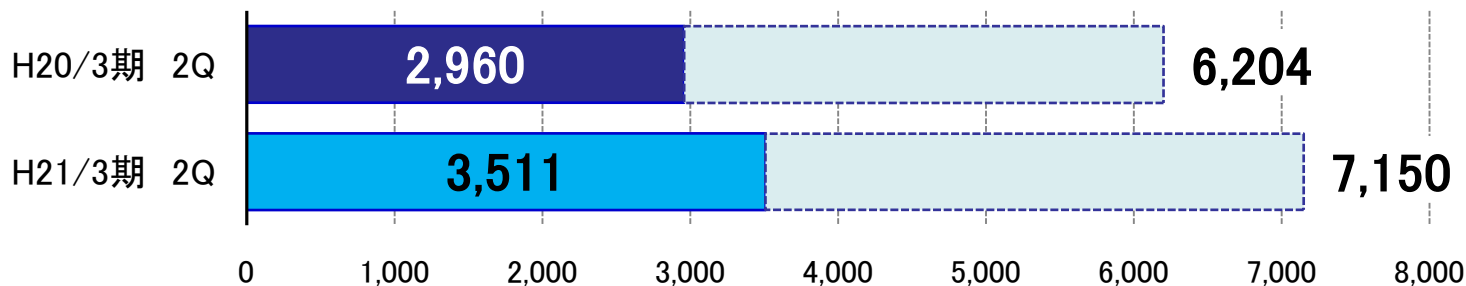
	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
H20/3期 2Q	2,960	70	41	△ 570
<b>H21/3期 2Q</b>	<b>3,511</b>	<b>198</b>	<b>177</b>	<b>182</b>
（前回予想値）	3,589	63	30	10
対前年同期 増減額	511	128	136	752
対前年同期比 （%）	17.2	182.9	331.7	—

- ・ 同業各社の積極的な増床や新規参入業者の増加、市況の悪化により、売上高は計画値より若干下回るも、対前年同期比で17.2%の成長。
- ・ 業務運営効率の向上により、損益面では計画値を大幅に上回る結果に。

# 経営成績 (売上高／営業利益)

(単位:百万円)

売上高



対前年同期比

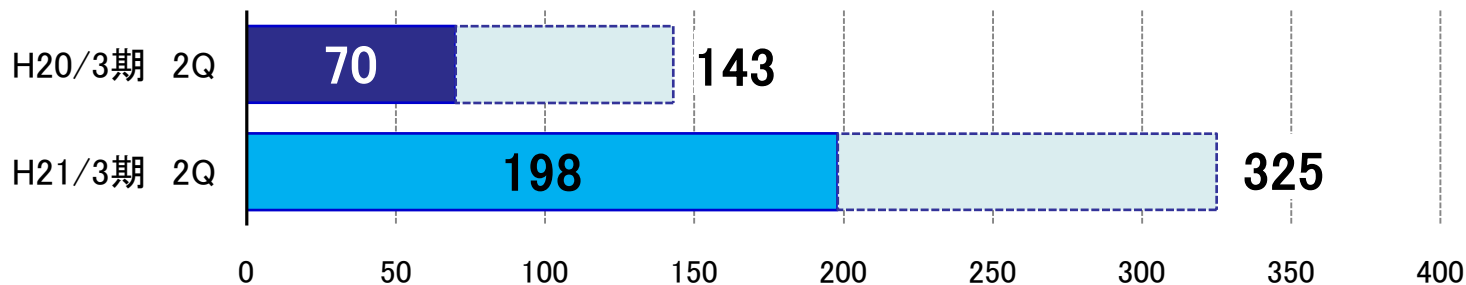
18.6%

進捗率

49.1%

営業利益

(単位:百万円)



対前年同期比

183.1%

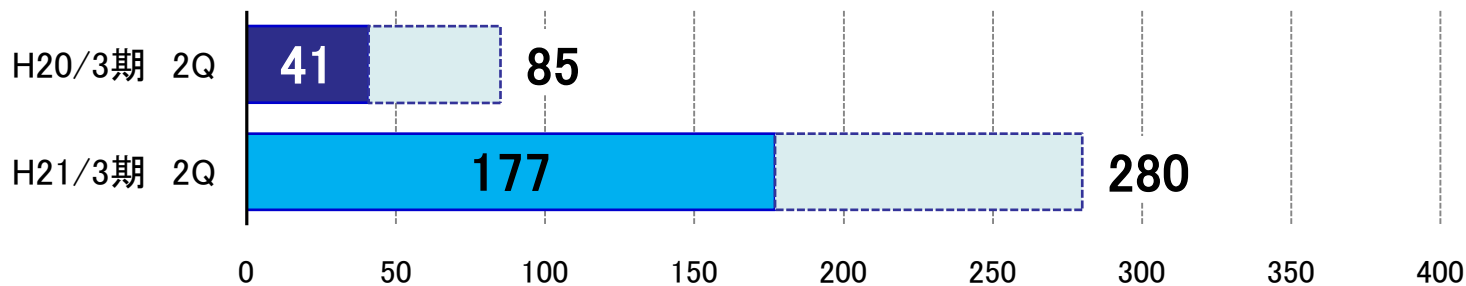
進捗率

60.9%

# 経営成績 (經常利益／純利益)

(単位:百万円)

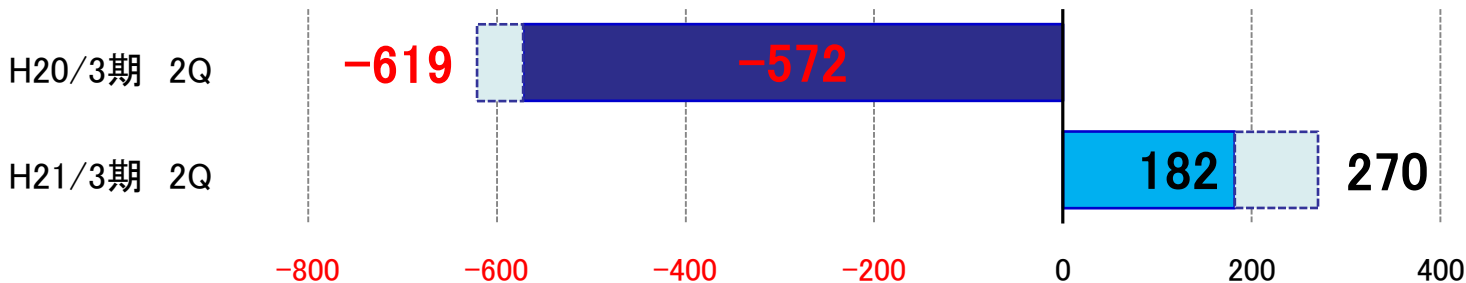
經常利益



対前年同期比	329.2%	進捗率	63.2%
--------	--------	-----	-------

純利益

(単位:百万円)

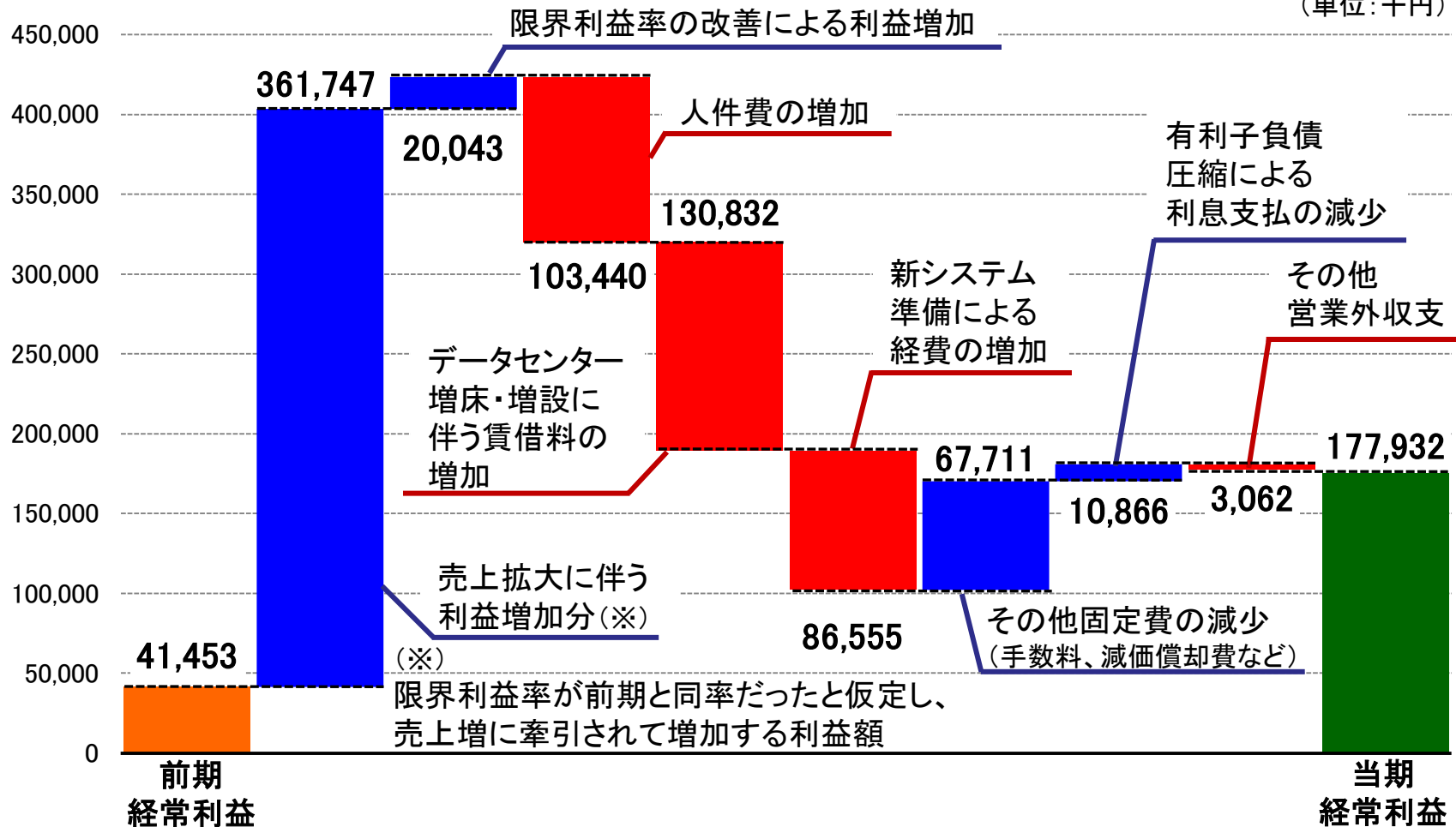


対前年同期比	752百万円増	進捗率	67.4%
--------	---------	-----	-------

# 経営成績 (損益要因分析)

■ …増加額 ■ …減少額

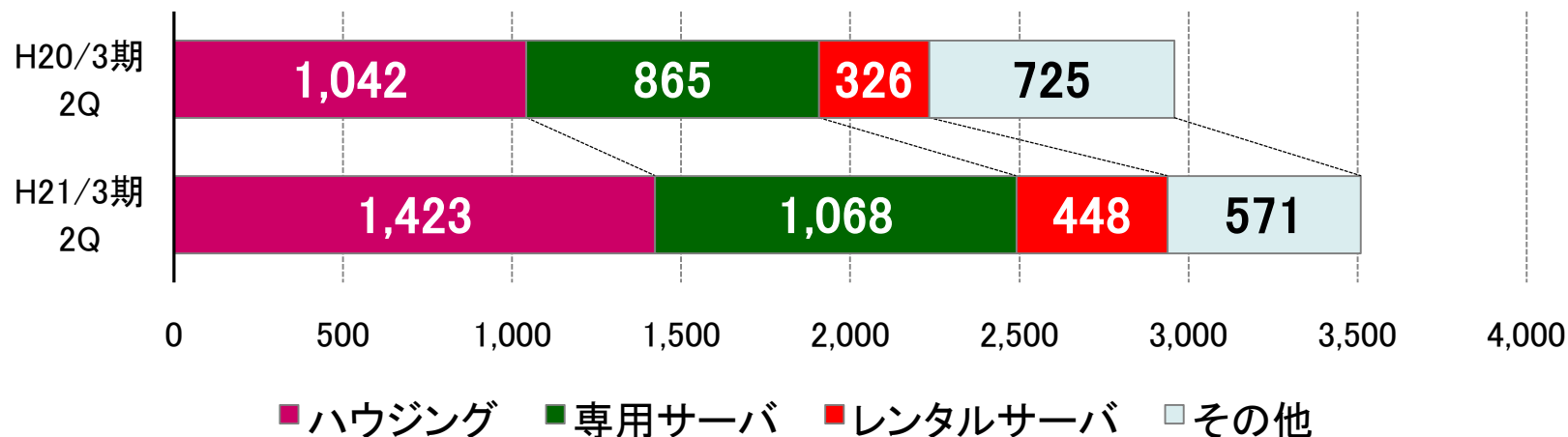
(単位:千円)



- 純利益は、不採算事業の見直しが一巡したことにより、前年同期比と比べて特別損失を526,707千円圧縮。

## 経営成績 (サービス別売上高)

(単位:百万円)



	H20/3期 2Q	構成比	H21/3期 2Q	構成比	増減率
ハウジング	1,042	35.2%	1,423	40.5%	36.5%
専用サーバ	865	29.3%	1,068	30.4%	23.4%
レンタルサーバ	326	11.0%	448	12.8%	37.2%
その他	725	24.5%	571	16.3%	▲21.2%

※その他サービスの減少は、インターネット接続事業の売却、および前期に発生したオンラインゲームのパッケージ販売がなくなったため。



## 財政状態 (概況)

(単位:百万円)

	総資産	純資産	自己資本比率 (%)	1株当たり純資産 (円. 銭)
H21/3期 2Q	4,795	1,121	22.1	23,951.66
前事業年度末	5,097	932	17.2	19,536.25
増減額	△ 302	189	—	4,415.41

総資産の  
減少

- ・ 負債の圧縮に  
流動資産を充当



純資産の  
増加

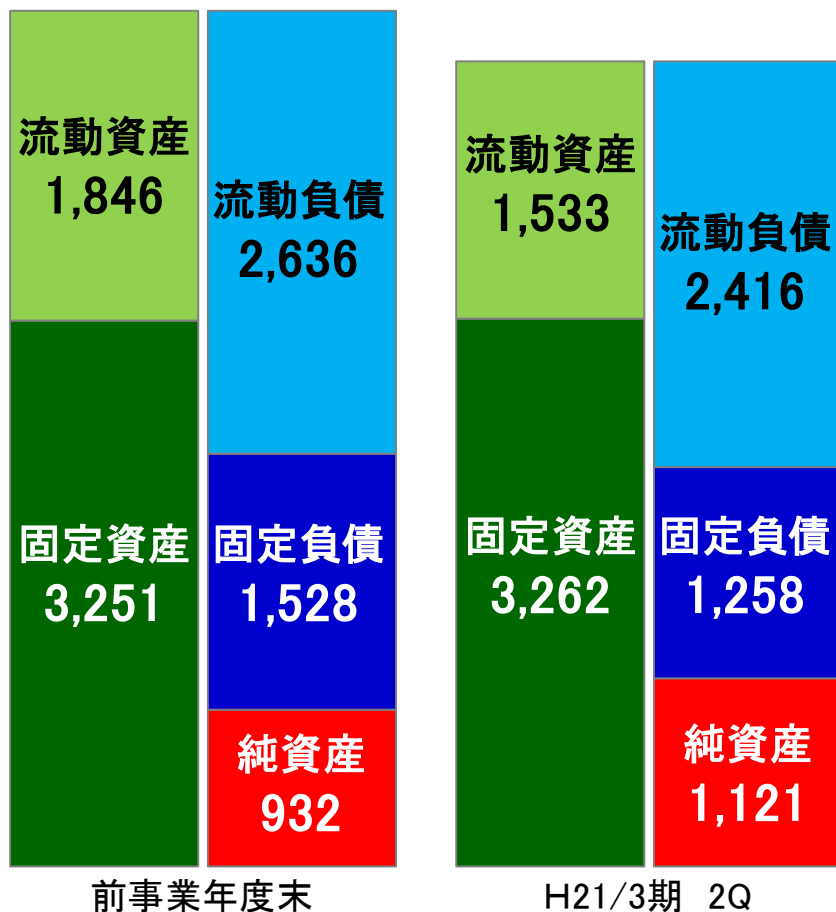
- ・ 純利益が黒字化



1株当たり  
純資産の  
増加

# 財政状態 (資産・負債の構成)

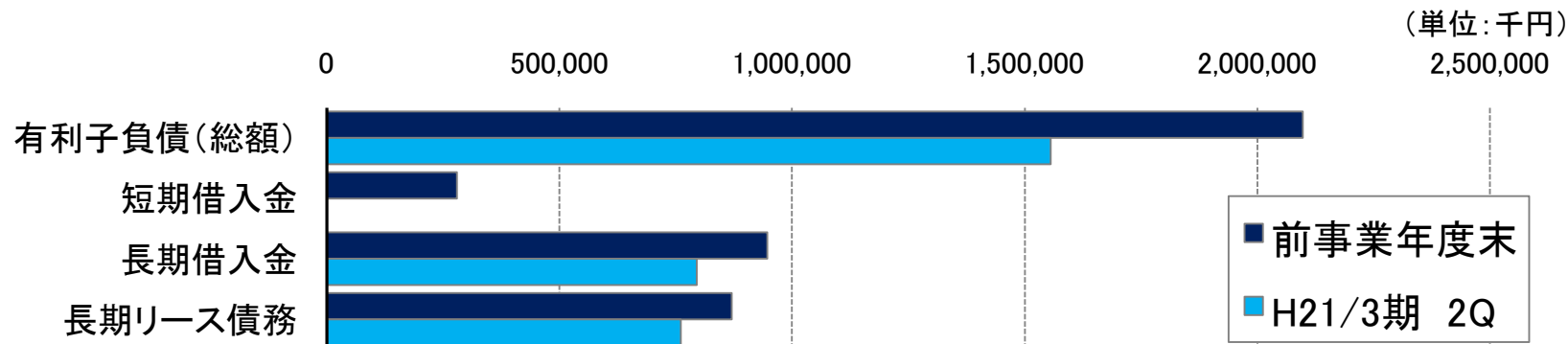
(単位: 百万円)



	前事業年度末	H21/3期 2Q
流動比率	70.0%	63.5%
自己資本比率	17.2%	22.1%
固定比率	369.9%	307.3%

- 有利子負債の返済原資として、現預金を使用したため、流動比率は低下。
- 有利子負債の圧縮と純利益の増加により、自己資本比率、および固定比率は改善。

## 財政状態 (有利子負債の構成)



(単位:千円)

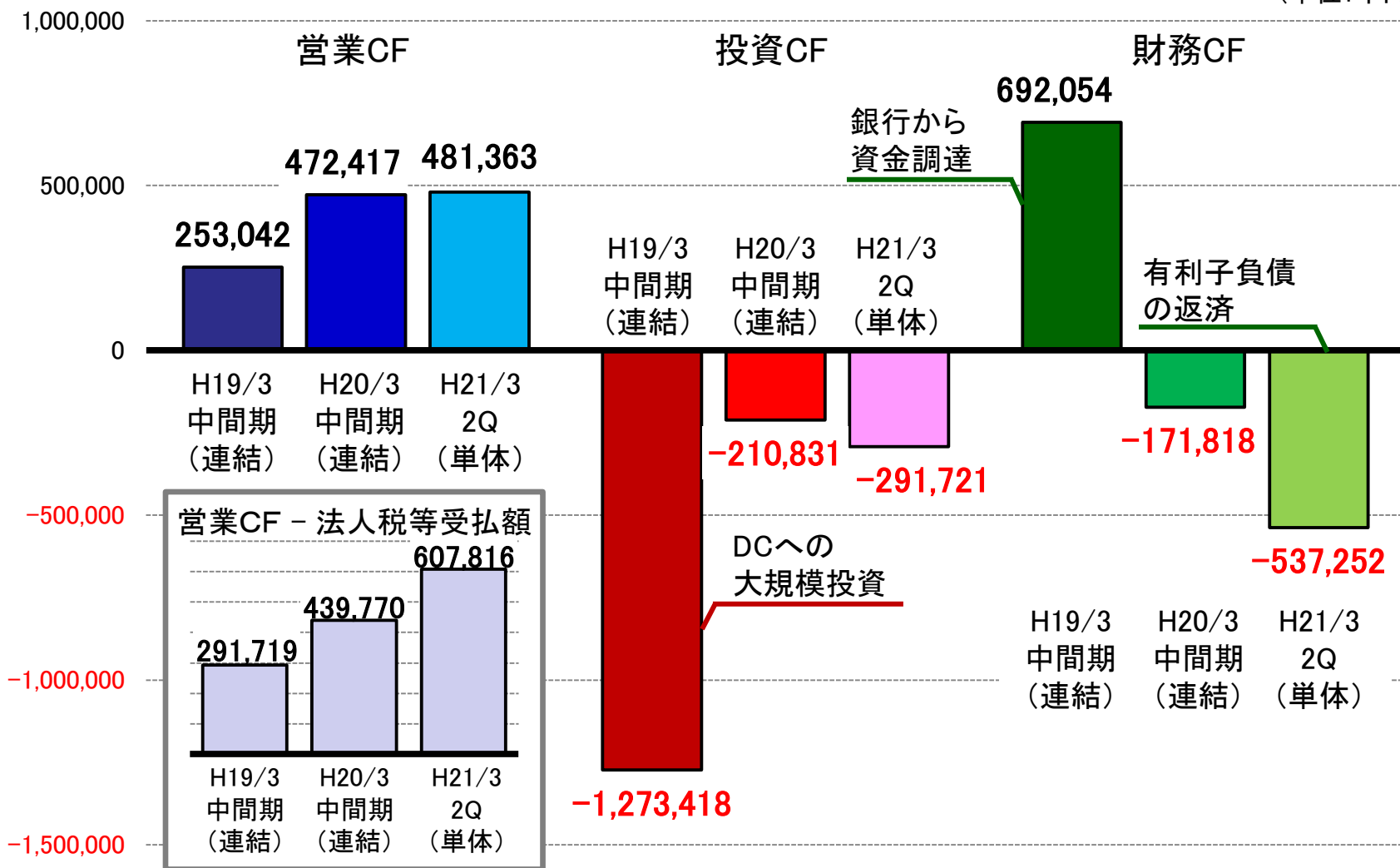
	前事業年度末	H21/3期 2Q	増減額
短期借入金	280,000	0	-280,000
長期借入金 (※)	946,699	794,701	-151,998
長期リース債務	870,657	761,103	-109,554
<b>合計</b>	<b>2,097,356</b>	<b>1,555,804</b>	<b>-542,552</b>

※ 長期借入金には、一年以内返済予定の長期借入金も含む。

- 不採算事業の見直しにより、当該事業の資金として充当されていた短期借入金を全額返済。

# キャッシュ・フロー（概況）

（単位：千円）



# キャッシュ・フロー（内訳）

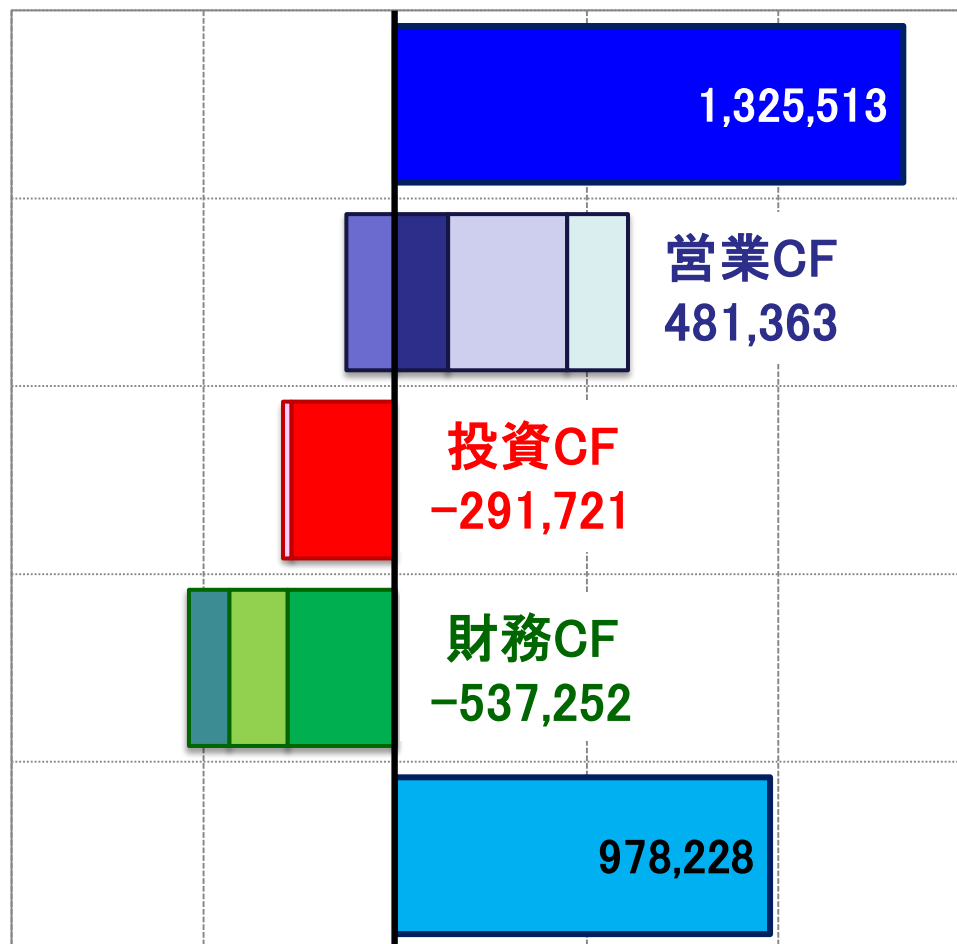
（単位：千円）

-1,000,000    -500,000    0    500,000    1,000,000    1,500,000

## 現金及び現金同等物の期首残高

■ 税引前四半期純利益	138,881
□ 減価償却費	309,928
■ 法人税等の支払額	-126,452
□ その他の増減（営業CF）	159,006
■ 有形固定資産の取得による支出	-269,257
□ その他の増減（投資CF）	-22,464
■ 短期借入金の返済による支出	-280,000
■ 長期借入金の返済による支出	-151,998
■ リース債務の返済による支出	-105,742
□ その他の増減（財務CF）	488

## 現金及び現金同等物の四半期残高



通期(平成21年3月期)の見通しと  
下期に向けた取組み

# 通期(平成21年3月期)の見通し

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前期実績	6,204	143	85	△ 619
今回発表予想	7,150	325	280	270
増減額	946	182	195	889
増減率 (%)	15.2	127.2	229.4	—
前回発表予想	7,666	308	244	206

## 厳しい受注環境

- ・ 同業各社が積極的な増床
- ・ 顧客企業のIT支出抑制懸念
- ・ 新規参入業者の増加

## 顧客の囲い込みと新規顧客の獲得





- ・ 提供サービス力の強化
- ・ 提携先とのシナジー効果の追求

## 業務効率の改善

- ・ 効率の高い機器の積極的導入
- ・ データセンターの統合

## 下期に向けた取組み

### 販売面の強化

	提供サービス力の強化	提携先とのシナジー効果の追求
新規顧客の獲得		 
顧客の囲い込み		



## 下期に向けた取組み

### 販売面の強化

#### ホスティング事業に新規サービスを投入

- ・ 同質化戦略をとる競合他社に対して、サービスの差別化を図り、市場競争力を高めることで、受注促進を図る。

#### 各事業の既存プラン改定

- ・ 長年培ったホスティング事業の運営ノウハウを活かし、提供サービスの更なる充実と、厳しい経営環境に負けない、コストパフォーマンスに優れたサービスプランへと改定し、顧客満足度を高める。

## 下期に向けた取組み

### 販売面の強化

#### 新サービス共同開発・提供

- ・ 各媒体(日経マーケットアクセス、日経ビジネス等)での満足度ランキングにて、高評価を得ている株式会社朝日ネットとの新サービス共同開発・提供など。

#### 販売チャネルの開拓

- ・ 総合商社グループ(双日)のビジネスチャネルを活用し、これまで当社でリーチできなかった、新しいビジネスパートナーの開拓を図る。

## 下期に向けた取組み

### データセンターの運営効率改善

- 省エネサーバの採用や冷却効率の優れた自社開発シャーシの導入
- ラックの稼働効率を追求
  - 増設した堂島・代官山データセンターのラックの稼働率を向上
  - ハウジング、ホスティング双方のサービス提供により、ラックの稼働効率を追求する

### 社内管理体制の強化

- 内部統制システムの整備と強化
  - ステークホルダーの皆様から信頼される企業へ
- 情報セキュリティに対する取組み
  - 全社的な一層の意識向上へ



# 補録

# 取締役経歴

役職名 氏名 生年月日	略歴	
代表取締役社長 田中 邦裕 昭和53年1月14日	平成10年4月 平成11年8月 平成12年4月 平成12年12月 平成16年6月 平成19年11月	有限会社インフォレスト設立代表取締役就任 さくらインターネット株式会社設立代表取締役社長就任 合併に伴い、エスアールエス・さくらインターネット株式会社(現さくらインターネット株式会社)の代表取締役社長に就任 当社代表取締役副社長就任 当社取締役最高執行責任者就任 当社代表取締役社長兼最高経営責任者就任(現任)
取締役副社長 館野 正明 昭和45年11月5日	平成5年4月 平成14年8月 平成16年6月 平成18年6月 平成20年6月	味の素株式会社入社 エスアールエス・さくらインターネット株式会社(現さくらインターネット株式会社)入社 当社執行役員営業部長就任 当社執行役員企画部長就任 当社取締役副社長就任(現任)
取締役 鷺北 賢 昭和43年8月16日	平成 5年4月 平成10年4月 平成12年2月 平成12年4月 平成18年6月 平成20年6月	株式会社キヤノン入社 エス・アール・エス有限会社(平成12年4月エスアールエス・さくらインターネット株式会社(現さくらインターネット株式会社)に合併)入社 同社取締役就任 当社取締役就任 当社執行役員最高技術責任者 当社取締役就任(現任)

# 取締役経歴

役職名 氏名 生年月日	略歴	
取締役 川田 正貴 昭和46年8月5日	平成7年4月 平成9年12月 平成14年8月 平成16年4月 平成17年4月 平成17年8月 平成17年9月 平成18年11月 平成20年4月 平成20年6月	株式会社第一勧業銀行入行 門井税務会計事務所入所 山本守税理士事務所へ転籍 株式会社PPMビジネスサポートへ転籍同社取締役就任 当社入社 当社退社 シムデスクテクノロジー株式会社入社財務部長 同社代表取締役就任 当社入社企画部副部長 当社取締役就任(現任)
取締役 瓦谷 晋一 昭和30年6月26日	昭和54年4月 平成9年10月 平成11年11月 平成13年1月 平成18年3月 平成19年4月 平成19年6月 平成20年4月 平成20年6月 平成20年10月	日商岩井株式会社入社 日商岩井米国会社(現双日米国会社) 情報通信事業部長 Entrepia,Inc.(現EntrepiaVentures,Inc.)CEO兼取締役会長就任 日商岩井株式会社(現双日株式会社)退社 アントレピア株式会社代表取締役社長就任 双日株式会社入社 産業情報グループ部門長補佐兼産業情報室長 日商エレクトロニクス株式会社取締役就任(現任) 双日株式会社 産業情報グループ長兼産業情報部長 当社取締役就任(現任) 双日株式会社 機械・宇宙航空部門 ICT担当部門長補佐 兼 産業情報部長(現任)

# インターネットデータセンター回線総量

11月12日現在  
166Gbps

順位	会社名／サービス名称	回線総量
1	USEN BROAD-GATE 02 ビジネスiDC ハウジングタイプ<UCOM 東京第 1DC>	150Gbps超
2	さくらインターネット データセンターサービス	146.1Gbps
3	ケイ・オプティコム データセンターサービス	137Gbps
4	KDDI データセンターサービス	91Gbps
5	Bit-isle iDC サービス	90Gbps
6	ソフトバンクIDC	67Gbps
7	BIGLOBE ハウジングサービス	65Gbps
8	BUSINESS ぷらら ハウジングサービス NTT ぷらら	60Gbps
	MEX ハウジングサービス	60Gbps以上
	SRI ハウジングサービス ソフィア総合研究所	60Gbps

出展：インプレスビジネスメディア「インターネットデータセンター完全ガイド2008年秋号」  
『iDCなんでもランキング「インターネット回線総量Top20！」』（2008年10月1日発行）